

HeartCore Another HTML-lint 導入マニュアル (JSP 版)

November 2016 Ver1.0

改訂履歴

	改訂日	改訂内容
初版	2016 年 11 月	新規作成

目次

1. 本文書の目的	- 4 -
1.1. 概要説明	- 4 -
2. タグ検証機能	- 4 -
3. 動作必須環境	- 4 -
4. PERL のバージョン確認	- 5 -
5. 利用モジュールのインストール.....	- 5 -
6. TOMCAT に CGI を有効にする設定方法.....	- 6 -
7. ANOTHER HTML-LINT の導入	- 7 -
8. HTML-LINT タグチェック機能の利用手順.....	- 9 -
8.1. HTML-LINT 設定画面の説明	- 9 -
8.2. コンテンツのタグチェック方法.....	- 11 -
8.3. 複数コンテンツのタグチェック	- 12 -

1. 本文書の目的

1.1. 概要説明

本文書は、弊社がお客様に納品する CMS パッケージ製品「HeartCore」におけるタグ検証機能の「Another HTML-lint」モジュールを説明する文書です。

2. タグ検証機能

弊社の CMS パッケージ製品「HeartCore」では、すべてのコンテンツや、テンプレート等は、Web コンテンツ管理システムにより作成・表示されます。

本書説明では「Another HTML-lint」を使用し、コンテンツのタグチェックを実現します。

3. 動作必須環境

「Another HTML-lint」の動作には、「Perl5.004」以降の Perl が動作可能な環境を必要とします。動作環境に Perl が無い場合には、Perl のインストール作業も必要となります。

また、「Another HTML-lint」の動作には、Perl のモジュール「Jcode.pm」、「CGI.pm」、「libwww-perl」が必要となります。

【Another HTML-lint 動作必須環境】

- ・ Perl5.004 以上

- Jcode.pm

- CGI.pm

- libwww-perl

4. Perl のバージョン確認

「Another HTML-lint」の導入前に実行環境の Perl バージョンを確認します。

※Jcode.pm は Perl5 専用です、構築環境で Perl5 を使っている事を確認します。

Perl バージョンの確認には「perl -v」コマンドを使用します。

```
# perl -v

This is perl, v5.10.1 (*) built for x86_64-linux-thread-multi
```

5. 利用モジュールのインストール

本説明では、Perl のシェルより CPAN を使用して、「Jcode.pm」「CGI.pm」「libwww-perl」モジュールをインストールします。※CPAN 初期起動時に使用環境の設定質問が出てきます。設定は、対話形式で行ないますので、ご使用の環境に合わせて設定を行って下さい。

Perl のシェルより「CPAN」を起動します。

```
# perl -MCPAN -e shell
```

CPAN 起動後、各モジュールのインストールは、下記のコマンドで実行します。

```
cpan> install [モジュール名]
```

「Jcode.pm モジュール」のインストールコマンド

```
cpan> install Jcode
```

「CGI.pm モジュール」のインストールコマンド

```
cpan> install CGI
```

「libwww-perl モジュール」のインストールコマンド

```
cpan> install Bundle::LWP
```

各モジュールインストール後、CPAN を以下コマンドで終了します。

```
cpan> exit
```

【補足：各モジュールバージョン確認方法】

インストールした各モジュールのバージョンは、下記のコマンドで確認が可能となります。

Jcode.pm モジュールバージョンチェックコマンド

```
perl -MJcode -e'print $Jcode::VERSION'
```

CGI.pm モジュールバージョンチェックコマンド

```
perl -MCGI -e'print $CGI::VERSION'
```

libwww-perl モジュールバージョンチェックコマンド

```
perl -MBundle::LWP -e'print $Bundle::LWP::VERSION'
```

6. Tomcat に CGI を有効にする設定方法

「Another HTML-lint」の動作には、Perl を使用しています。Tomcat 環境にて CGI を実行可能な設定が必要となります、ここでは Tomcat 環境にて CGI を有効にする方法を説明します。

Tomcat8.x 環境で、CGI を有効にするには設定ファイル「web.xml」「context.xml」を編集します。

Tomcat 設定ファイル「web.xml」の cgi 設定箇所「`<servlet-name>cgi</servlet-name>`」部分の**コメントアウトを削除**します。

「web.xml」 cgi 設定箇所の削除箇所例

```
<!-- ←コメントアウトを削除
<servlet>
  <servlet-name>cgi</servlet-name>
  <servlet-class>org.apache.catalina.servlets.CGIServlet</servlet-class>
  <init-param>
    <param-name>cgiPathPrefix</param-name>
    <param-value>WEB-INF/cgi</param-value>
  </init-param>
  <load-on-startup>5</load-on-startup>
</servlet>
--> ←コメントアウトを削除
```

```
<!-- ←コメントアウトを削除
<servlet-mapping>
  <servlet-name>cgi</servlet-name>
  <url-pattern>/cgi-bin/*</url-pattern>
</servlet-mapping>
--> ←コメントアウトを削除
```

次に、Tomcat8.x 設定ファイル「context.xml」の「Content」へ「**privileged="true"**」を追加設定します。

```
【編集前】
<Context>
～中略～
</Context>

【編集後】
<Context privileged="true">
～中略～
</Context>
```

※「web.xml」「context.xml」ファイルの設定編集後、Tomcat の再起動が必要となります。

7. Another HTML-lint の導入

「\$CATALINA_HOME/webapps/ROOT/WEB-INF/cgi/html-lint」直下にある「Another HTML-lint」ソースファイルの CGI スクリプトへパーミッションを 755 に設定します。

CGI スクリプト「.cgi」拡張子のソースファイルのパーミッション設定コマンド例

```
# chmod 755 *.cgi
```

CGI スクリプトへパーミッションを設定後、拡張子「.cgi」ファイルの Perl 環境パスの設定状況を確認します。

「Another HTML-lint」 CGI スクリプトは、Perl へのパスがデフォルトで「#!/usr/local/bin/perl」になっている為、導入環境の Perl へのパスが異なる場合、「Another HTML-lint」動作できませんので、導入環境のパスへ変更する必要があります。Perl のパスは「which perl」コマンドで調べることができます。

【Perl 実行環境パスの確認方法】

使用する環境により Perl のパスが変わりますので、環境に合わせて変更いたします。

```
# which perl  
  
/usr/bin/perl
```

上記例の場合、「Another HTML-lint」 CGI スクリプトのデフォルトのパス「#!/usr/local/bin/perl」と異なる為、「/usr/bin/perl」へパスを変更します。

【変更例】

下記、編集内容は「which perl」コマンドの結果が「#!/usr/local/bin/perl」と異なり、「#!/usr/bin/perl」となっている環境の変更例となります。

「htmlint.cgi」 CGI スクリプトファイルを開き、ファイルの先頭行に記載されている「#!/usr/local/bin/perl」記述を「#!/usr/bin/perl」へパスを変更し保存します。

【編集前】

```
#!/usr/local/bin/perl  
～中略～
```

【編集後】

```
#!/usr/bin/perl  
～中略～  
※使用する環境の Perl パスへ変更して下さい。
```

※Windows の場合は Perl.exe へのパスとなります。

記述例：#!C:¥Perl¥bin¥perl.exe

【Another HTML-lint の Perl パス記述ファイル一覧】

Another HTML-lint のモジュールには以下のファイルにて Perl パスが記述されています。

htmlhint.cgi
htmlhintEn.cgi
htmlhintJa.cgi
tagslist.cgi
parsedtd.pl

※上記ファイルの Perl パスを、導入環境の Perl パスへ変更します。

【Hosting 用 HTML-lint 設定ファイル】

HeartCore Hosting 版では、HTML-Lint 設定ファイルを個別に作成する必要があります。

各 Hosting 用の htmlhint 設定ファイルを作成します。

htmlhint 設定ファイルは、「\$CATALINA_HOME/webapps/ROOT/WEB-INF/cgi/html-lint」ディレクトリ直下に配置されている「htmlhintrc_config」ファイルをコピーし、「htmlhintrc_config」ファイルと同階層に「ドメイン名+.htmlhintrc_config」のファイル名で配置します。

例) ドメイン名が **dummy.abc.co.jp** の場合

htmlhint の設定ファイルは 「**dummy.abc.co.jp.htmlhintrc_config**」になります。

8. HTML-lint タグチェック機能の利用手順

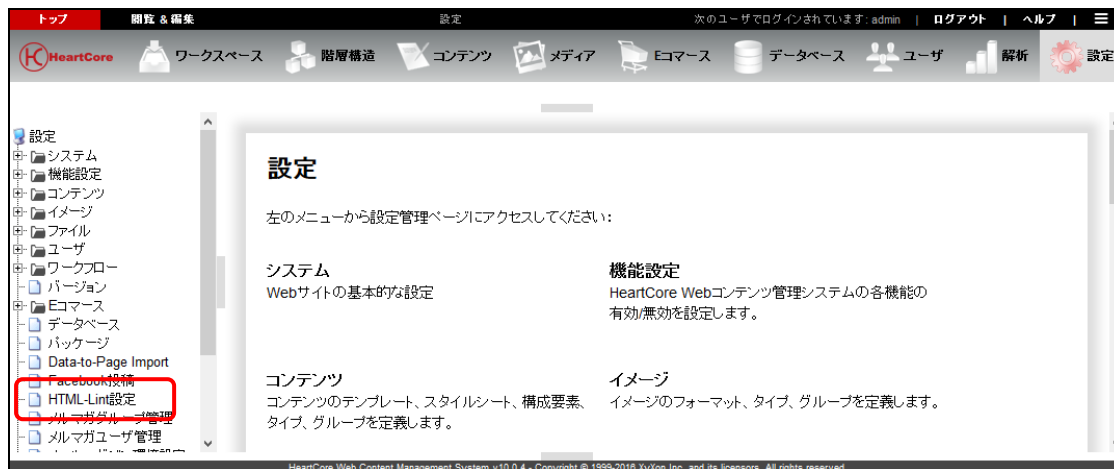
8.1. HTML-lint 設定画面の説明

Html-Lint 設定画面は、チェックする項目を HeartCore の管理画面より設定する事で、チェック対象をより詳細にチェック評価する事が可能です。

- ① HeartCore 管理コンテンツへシステム管理者権限ユーザでログインします。
- ② 管理メニューより「設定」メニューをクリックします。



- ③ 設定メニューツリーより「HTML-Lint 設定」メニューをクリックします。



- ④ タグチェックする項目の有効、無効を設定します。

HTML-Lint設定

HTML-Lintの検証項目を設定します。

OK

No.	タイトル	有効	無効
1	HTML中のリンク先が存在していなかったら警告する。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
2	DOCTYPE宣言がなかったら警告する。	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>
3	DOCTYPE宣言の前に制御文字が含まれていたら警告する	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>
4	不明なDOCTYPE宣言だったら警告する。	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>
308	DATASRC/DATAFLD/DATAFORMATAS	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>
309	CSSでより良く処理されるタグ	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>
310	Obsolete Element (HTML5)	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>
311	Obsolete Attribute (HTML5)	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>

OK

(1)有効

タイトル項目のタグチェック内容を有効にします。

(2)無効

タイトル項目のタグチェック内容を無効にします。

(3)OKボタン

設定内容を保存します。

HTML Lintタグチェック機能は、1 コンテンツ単位や複数コンテンツ単位でのチェック実行が可能です。

8.3. 複数コンテンツのタグチェック

Html-Lint のタグチェック機能は、コンテンツの一覧画面より複数のコンテンツを**チェックボックスで選択**してページ下部にある「タグ検証」ボタンを押下する事で実行することが可能です。

パッケージ	グループ	タイプ	バージョン	デバイス	ページ	ヒ	in	プレビュー	ステータス
<input checked="" type="checkbox"/>	ContentGroup001				HeartCoreコアサービス	635			公開済: 2016-11-21 02:46:07
<input checked="" type="checkbox"/>	ContentGroup001				HeartCoreコアサービス2	636			公開済: 2016-11-21 02:49:08
<input checked="" type="checkbox"/>	ContentGroup001				HeartCoreコアサービス3	637			公開済: 2016-11-21 02:49:22

コンテンツの一覧画面より複数のコンテンツを**チェックボックスで選択**して「タグ検証」ボタンを押下後、Html-lint 設定画面画面にて設定した内容でコンテンツがチェックされ評価が出力されます。

HeartCoreコアサービス (635)



Congratulations! No Validation Errors!

チェックの結果は以下のとおりです。

HTML4.01 Transitionalとしてチェックしました。
エラーは見つかりませんでした。＼(^o^)／このHTMLは 100点です。タグが 19種類 115組使われています。

チェックしたHTMLは以下のとおりです。

1 <!DOCTYPE HTML PUBLIC "-//W3C//DTD HTML 4.01 Transitional//EN" "http://www.w3.org/TR/html4

HeartCoreコアサービス2 (636)



Congratulations! No Validation Errors!

チェックの結果は以下のとおりです。

HTML4.01 Transitionalとしてチェックしました。
エラーは見つかりませんでした。＼(^o^)／このHTMLは 100点です。タグが 19種類 115組使われています。

チェックしたHTMLは以下のとおりです。

1 <!DOCTYPE HTML PUBLIC "-//W3C//DTD HTML 4.01 Transitional//EN" "http://www.w3.org/TR/html4

HeartCoreコアサービス3 (637)



Congratulations! No Validation Errors!

チェックの結果は以下のとおりです。

HTML4.01 Transitionalとしてチェックしました。

以 上